

いわき石川線（上釜戸工区）大規模地すべり災害復旧工事 最新情報

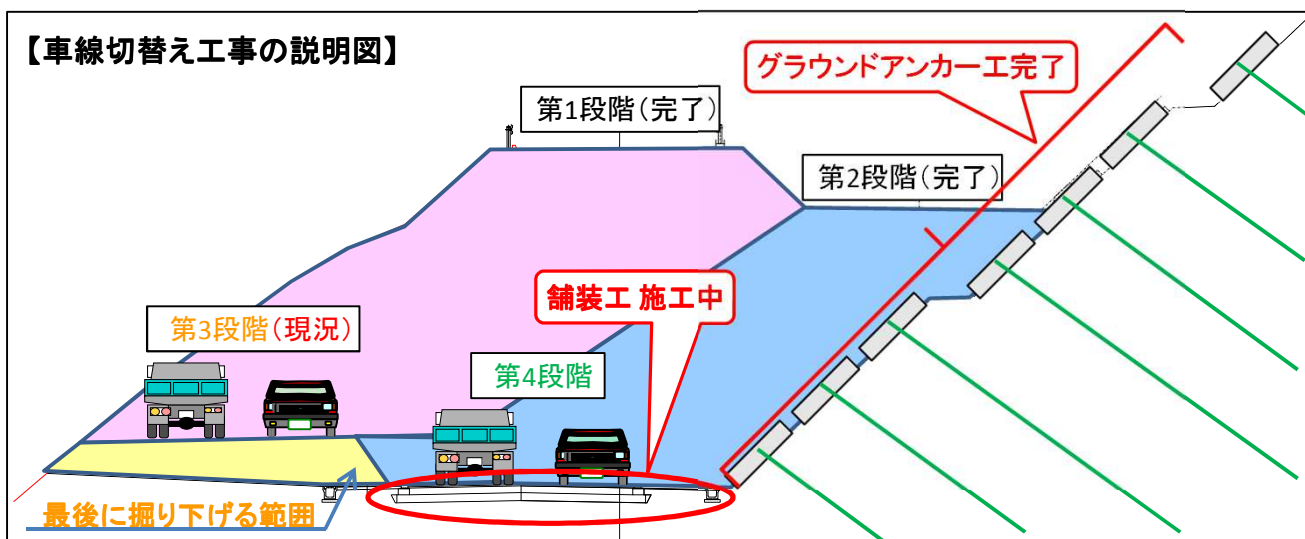
1. 石川側の区間において、片側交互通行（終日）を実施します。

現在、『第4段階』へ移行するため、本線部の舗装工、在来の法面とのすり付け部にて法枠工の施工を実施しております。石川側の仮道部を元の路面まで掘り下げますが、幅員が狭く、1車線しか確保できないため、片側交互通行規制（終日）を実施します。

6月初旬に約1週間片側規制を実施しますので、ご通行の際はご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、日中は交通誘導員、夜間は工事用信号機を配置しますので、誘導員の合図、信号機の見落とし、スピードの出し過ぎ等にご注意いただき、安全運転での走行をお願いいたします。

『第4段階』へ移行後は、『第3段階』部分（説明図内黄色部分）を掘り下げ、残っている部分の排水工・舗装工の施工を実施していきます。



2. 現在の施工状況写真

起点側（いわき側）より撮影



終点側（石川側）より撮影



3. テレビ局（KFB）の現地取材がありました。

スーパーJチャンネル、千原アナウンサーの取材を受け、監督員から復旧工事内容や、いわき石川線の重要性、利便性等について説明しました。

各方面から現地見学会や取材の依頼があるのは、上釜戸工区の注目度の高さを表しています。

5月31日の夕方17：36から17：54の1コーナーで放送予定ですので、お時間のある方は、ぜひご覧下さい。



4. 新規採用職員現地見学会が開催されました。

5月27日に今年度採用された土木技術職員37名が参加した現地見学会が行われました。参加者は、これまでの工事経過、地すべりのメカニズム・復旧工法などの説明を受けた後、現場にて実際に施工確認の監督業務を体験しました。

研修会や現場での経験を通じて、一日も早く県民の皆様に役立つ土木技術者になることを期待しています。



【事務担当】復旧・復興課 道路担当 副主査 田村 健太郎 電話：0246(35)6075
【施工者】渡辺・常磐開発・福浜大一特定建設工事共同企業体 現場代理人 猪狩正二